



平成29年度

学校だより 第6号

高岡市立牧野小学校
平成29年10月13日



感謝とこめて

校長 笹島久美子

9月25日、創校140周年記念式を無事終えることができました。これもひとえにPTAをはじめ地域の皆様方の温かいご支援のお陰と深く感謝申し上げます。

この記念すべき節目の年にあたり、子供たちには、改めて長い歴史をもつこの牧野小学校で学んでいることに誇りを持ち、よき伝統を受け継ぎ、新たな歴史を創っていかってほしいと思います。牧野小学校の校歌の2題目に「教えを守り 素直に伸びていく」という歌詞があります。家族、先生、友達の言葉に素直に耳を傾け、まっすぐ受け止めて成長していくことを願っています。

私たち教職員も明日を担う子供を育てるためによりよい教育活動を目指して全力で取り組んでいきたいと思っています。今後とも牧野小学校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

牧野小学校へのメッセージ

- ・いつもありがとう。
毎日、元気になるよ。
(1年)
- ・友達と走る遊びをしているから、走るのが速くなりました。(2年)
- ・休み時間に登り棒を練習したらできてうれしかった。今度は雲梯の一つとばしに挑戦したいです。
(3年)



全校児童の写真とメッセージで作りました。学習発表会140周年コーナーでも掲示しますのでご覧ください。

- ・歌声タイムで全校児童が集まりきれいな声で歌うところが好きです
(4年)
- ・ボラ隊に入って挨拶ができるようになりました。入学したときは恥ずかしくて挨拶ができなかったけれど、今はみんなに挨拶ができます。(5年)
- ・牧野小学校のために先輩たちが築いてくれたたくさんの伝統を受け継いで下の学年に伝えていきたいと思っています。(6年)

さて、学校は、22日の学習発表会に向けて、子供たちも教職員も作品完成とステージ発表の仕上げで熱気に満ちています。PTAの役員の方も打合せや準備に来校してくださっています。1年生は、学習発表会では劇に取り組んでいます。1年生にとっては、86人という大人数で一つの劇をつくり上げるというのは初めての経験です。自分の台詞や順番、立ち位置を覚えるだけでも大変なのに、「待つこと」も要求されます。中には「表現すること」や「待つこと」が苦手な子供もいますが、練習を重ねるたびに、自分の役割に集中している子供が増えてきました。2年生以上はグループ毎の練習を積み重ねてから全体で合わせています。グループ練習では、教師がいなくても、自分たちで練習を進めています。そこでは、友達の真剣な姿に触発され、さらに上達しています。真剣な姿の素敵さや友達と一緒に活動することの楽しさを味わっているのだと思いました。

子供たちは、「学習発表会」という共通のものに向かって頑張っています。

当日のご来校をお待ちしております。



祝 140周年 !!



感謝の言葉



思いやりの心もち
仲よく 素直に
この歴史輝く牧野小学校の
子供としてがんばります

クラブ発表

詩吟クラブとダンスクラブが
発表しました



講師の垣澤先生の伴奏
で、万葉集を吟じました。



校歌に振り付けして元気いっぱい踊りました。

澤武紀行さんとのふれあいコンサート



澤武さんと一緒に「ふるさと」を歌いました。

全校で紅白輪飾りを作って
体育館を飾りました



ボランティア隊も活躍!!

